SystemWalker 連携

をご使用のお客さまへ

このたびは、弊社の PRIMERGY H200 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本製品に添付の『PRIMERGY ServerView V02.50』の CDに収録されております『ServerView V02.50ユーザーズガイド』(P3FY-0580-01)について追記または訂正事項がございますので、本説明書をよくお読みになり正しくお使いいただきますよう、お願いいたします。

平成 12 年 12月 富士通株式会社

重要

第7章 SystemWalker連携

- 「3 SystemWalker/CentricMGR との連携手順」 (P105~P109) について
 - 1. 「SNMPTrap のメッセージテキスト変換 (NTC) 定義」について、下記のとおり追記・訂正致します。
 - 「2 SNMP Trap 変換定義ファイルを SystemWalker に適用します。」について (誤記) (P106 1 行目~3 行目)

次に表示される下のダイアログより<u>「デフォルトの MIB 変換ファイルをすべて登録する」をチェックして</u>、OK ボタンをクリックし適用操作を実行します。

(訂正)

次に表示される下のダイアログより<u>「指定したトラップ変換ファイルを登録する」をチェックして</u>、 OK ボタンをクリックし、<u>下記のトラップ変換ファイル</u>に対して適用操作を実行します。

トラップ変換ファイル格納フォルダ:SVMANAGE¥Tools¥SYSTEMWALER¥CNF 適用するトラップ変換ファイル:

- dptscsi dpt
- duralink duralink
- dw sniServerMgmt
- hd_sniServerMgmt
- mp sniServerMgmt
- mylex_sniServerMgmt
- ntcluster_sni

- pcihotplug sniServerMgmt
- rompilot phoenix
- sc sniServerMgmt
- ServerView_sniServerMgmt
- Status sniServerMgmt
- Trap_sni
- 「3 Trap 変換定義で使用される OID をキャラクタ表記させるために、MIB 拡張操作を行ないます。」について

(追記)

下記の MIB ファイルに対して、登録操作を実行します。

拡張 MIB 変換ファイル格納フォルダ:SVMANAGE¥Tools¥SYSTEMWALER¥MIB 登録する拡張 MIB ファイル:

- dptscsi.mib
- duralink.mib
- dw.mib
- hd.mib
- mp.mib
- mylex.mib
- ntcluster.mib

- pcihotplug.mib
- rompilot.mib
- sc.mib
- ServerView.mib
- Status.mib
- Trap.mib

- 2.「 イベントフィルタリング定義」について、下記のとおり追記致します。
 - 4 ServerView AlarmService が格納するNTイベントログに対するフィルタリング定義を行います。 操作方法の詳細については、SystemWalker/CentricMGRのマニュアルを参照して下さい。 ポリシーメニューから、[ポリシーの定義] [イベント] [フォルダ]を選択。「イベント監視の条件定義ウィンドウ」のイベントメニューから、[イベント追加]を行います。
 - 5 「ラベル名の特定」において、「ラベル名」に「Fujitsu AlarmService」を指定します。
 - 6 次に「イベント監視の条件定義ウィンド」のアクションメニューから「アクションの設定」 「アクション 定義」を行ないます。
 - 7 「上位システムに送信」「ログ格納」において、ともに"しない"を設定します。
 - 8 イベントフィルタリング定義を各部門サーバー、運用管理サーバーへポリシー配布を行います。 画面のポリシーメニューから、ポリシー配布を選択し、以下のダイアログで「すぐに適用する」をチェック して、OK ボタンを押しポリシーを各部門サーバーへ適用します。
 - 9 コマンドプロンプト画面より以下のコマンドを実行します。 MPMSTS ON